

日本混相流学会 2010 年度第 3 回理事会・議事録

日時： 2010年12月11日（土） 13:00-17:00
 場所： 東京工業大学原子炉研究所原子炉工学研究所
 原子炉研1号館（大岡山北1号館）第1会議室

出席予定者：

三島会長、佐田富筆頭副会長、富山副会長、功刀副会長、木倉情報部会長、大川国際部会長、齊藤総務部会長、岡本理事、小泉理事、加藤理事、川原理事、奈良林OMF運営委員長、慶応大学 菱田教授、事務局（近藤）

議題と配布資料：

- | | |
|-------------------------------|----------------|
| 1. 前回議事録の確認 | [資料 2010-3-01] |
| 2. 混相流シンポジウムについて | [資料 2010-3-02] |
| 3. 総務部会報告 | |
| ①日本学術会議次期会員に関する研究者情報提供 | [資料 2010-3-03] |
| ②大学評価学位授与機構 機関別認証評価委員会専門委員の推薦 | [資料 2010-3-04] |
| ③評議員候補および監事候補の選任について | [資料 2010-3-05] |
| ④協賛および共催の依頼について | [資料 2010-3-06] |
| 4. 情報部会報告 | [資料 2010-3-07] |
| 5. 企画部会報告 | |
| ①研究企画委員会報告 | [資料 2010-3-08] |
| ②OMF 実行委員会報告 | [資料 2010-3-09] |
| ③来年度 OMF について | |
| ④レクチャーシリーズ準備状況 | |
| 6. 2010 年会・シンポジウム準備状況 | [資料 2010-3-10] |
| 7. その他 | |
| ①名誉会員および業績賞など候補者について | [資料 2010-3-11] |
| ②次回理事会日程について | |

議事：

1. 前回議事録の確認

資料 2010-3-01 に基づき、齊藤総務部会長から 2010 年度第 2 回議事録（案）の確認があり、案どおり承認した。

2. 混相流シンポジウムについて

三島会長から、混相流シンポジウムと日本学術会議のこれまでの経緯、および日本学術会議会員 柘植綾夫先生との懇談会の内容に関する説明があった後、日本学術会議連携会員・慶応大学・菱田教授から、資料 2010-3-02 に基づき、学術会議の組織および現状の説明があり、今後も混相流シンポジウムを学術会議主催とする場合の方策として、力学基盤工学分科会を受け皿とすることについて提案があり、種々意見交換の後、了承された。次回の混相流シンポジウムを学術会議主催として

開催するための手続き等については、学術会議事務局に確認後、しかるべき対応をすることとした。
また、次回以降の混相流シンポジウムの開催方式については、継続審議することとした。

3. 総務部会報告

①日本学術会議次期会員に関する研究者情報提供

資料 2010-2-03 に基づき、齊藤総務部会長から日本学術会議次期会員に関する研究者情報提供に関する説明があり、6名の会員に関する情報を提供することとした。

②大学評価学位授与機構機関別認証評価委員会専門委員の推薦

資料 2010-2-04 に基づき、齊藤総務部会長から大学評価学位授与機構機関別認証評価委員会専門委員の推薦に関する説明があり、3名の会員を推薦することが承認された。

③評議員候補および監事候補の選任について

資料 2010-3-05 に基づき現状の説明があり、候補者リストは現在、地区代表に依頼中であり、12月中にリストを集め、1月中にメール審議にて候補者の確定を行うことが確認された。

④資料 2010-3-06 に基づき、齊藤総務部会長から協賛および共催に関する説明があり、承認された。今後、協賛については総務部会長と会長の判断で回答し、理事会で報告することが確認された。

4. 情報部会報告

資料 2010-3-07 に基づき、木倉情報部会長から編集委員会の活動の報告があった。

- ・精選論文集推薦件数について、佐田富筆頭副会長より指摘があり、精選論文集の論文数は発表件数の10%程度とすることを再確認した。

- ・「投稿の手引き」の内容が現状に合わなくなった部分があるため、「投稿の手引き」を廃止して、「執筆要項」の内容を充実させることが承認された。

- ・英文投稿票について

修正した Copyright transfer agreement について説明があり、再度、論文審査委員会で内容を精査した上で、審議することとした。

6. 企画部会報告

①研究企画委員会報告

資料 2010-3-09 に基づき、小泉理事より「委員会・分科会活動費運用内規」の改訂案が示され、承認された。

②OMF 実行委員会報告

資料 2010-3-10 に基づき、奈良林 OMF 運営委員長から、OMF2010 定山溪開催報告が行われた。また、収支決算報告については OMF 準備金を収支に記載することが指摘された。

③来年度 OMF について

小泉理事より来年度 OMF 開催について、開催場所と日程の提案があり、12月上旬に開催することが承認された。

④レクチャーシリーズ準備状況

富山理事より、現在、「光・超音波センシングに関するレクチャーシリーズ」が準備中であることの説明があった。

6. 2011 年会・シンポジウム準備状況

功刀副会長（年会・シンポジウム実行委員長）より、資料 2010-3-10 に基づき 2011 年会・シンポジウムの準備状況について報告があり、承認された。

川原学生担当理事より、学生会セミナーについて説明があり、8月8～9日に関西セミナーハウスで行うことが承認された。

7. その他

①名誉会員および業績賞などの候補者について

齊藤総務部会長より、資料 2010-3-11 に基づき、名誉会員リストおよび歴代受賞者などの説明が

あった後、佐田富筆頭副会長より現在の推薦状況について説明があった。

②学会 HP リニューアルについて

齊藤総務部会長より説明があった。

・学会 HP はほとんどのページの移行が完了し、最終チェックを行った後、2011年1月1日より切り替える予定であり、HP からの年会講演申込のサイトについては、申込開始日までには完成するとの報告を受けた。

③次回理事会日程

第4回理事会は3月5日（土）、龍谷大学大阪梅田オフィスにて開催することとした。

以上

総務委員長：齊藤泰司